

環境科学分科会（第25期・第3回・議事要旨）

■日時：令和4年2月23日（水）10:00～12:00

■会場：遠隔会議

■出席者：（敬称略）

北川、所、大政、小崎、桑野、後藤、恒川、野田、花木、
藤岡沙都子、真木、宮崎、安田、山本、吉田、和田、藤岡恵子

■欠席者：（敬称略）

阿尻、大河内、谷、辻、平尾

■配布資料：

資料1 第2回分科会議事要旨

資料2 意思の表出等の作成手続について

資料3 各WG活動の報告

資料4 日本学術会議公開シンポジウム（案）

参考資料1 第2回分科会議事メモ

参考資料2 2021年7月21日 エネルギー&生産技術・社会WG会合メモ

■議題：

（1）前回議事要旨確認

委員長より、資料1について、すでに承認いただき、公開されている旨、説明があった。

（2）意思の表出の在り方の見直しについて

委員長より、資料2にもとづき説明があり、意見交換を行った。

（3）ワーキンググループの活動報告について

資料3をもとに、各グループでの活動状況について各世話人から報告がなされた。

- ・エネルギーWGで、2021年9月24日に日本学術会議の後援を得て化学工学会にて実施した特別シンポジウムでの参加型グループ討議等の試みは、今後、市民等との意見交換のあり方を考える上で参考になるので、さらにこのような取り組みを進め、この分科会の中で、可能であれば、そのやり方、方法論も含めて共有していく。
- ・今後、各WGでの活動やシンポジウムをふまえて、意思の表出、とくに分科会から主体的に出せる見解、報告について、検討を進めて行くこととした。

(4) シンポジウム企画について

資料4にもとづき、欠席の谷委員に代わり大政委員から2022年秋に予定する「東南アジアのアブラヤシプランテーションの持続的開発の問題点と課題」をテーマとする日本学会議公開シンポジウム(案)について説明があった。意見交換を踏まえて、環境科学分科会としてこのシンポジウムを共催することを承認し、次回以降の分科会で引き続き内容を詰めていくこととした。

(5) その他

最後に全般的な意見交換を行った。藤岡恵子委員から11月6日に行った熱エネルギー利用についてのシンポジウムの報告があった。大政委員から3月23日開催の「気候変動とその対策～未来へのアプローチ」の紹介があった。安田委員からチャットにて2月26日開催の公開シンポジウム「生物多様性からみたワイルドサイエンス」の紹介があった。

次回の分科会は、3月下旬から4月上旬に日程調整を行い、5月の連休明けに開催する。

以上